



不正薬物の摘発件数61件、押収量約300kg

～令和2年上半期の東京税関における不正薬物密輸入事犯の取締り状況～

東京税関において令和2年上半期に摘発した不正薬物(※)は、合計で61件/約295kg（錠剤型麻薬約2万9千錠は含まない）となった。

内訳は、覚醒剤25件/約278kg、大麻8件/約9kg、MDMA9件/約2万9千錠、その他麻薬6件/約7kg、指定薬物13件/1kg未満であった。

[主な特徴]

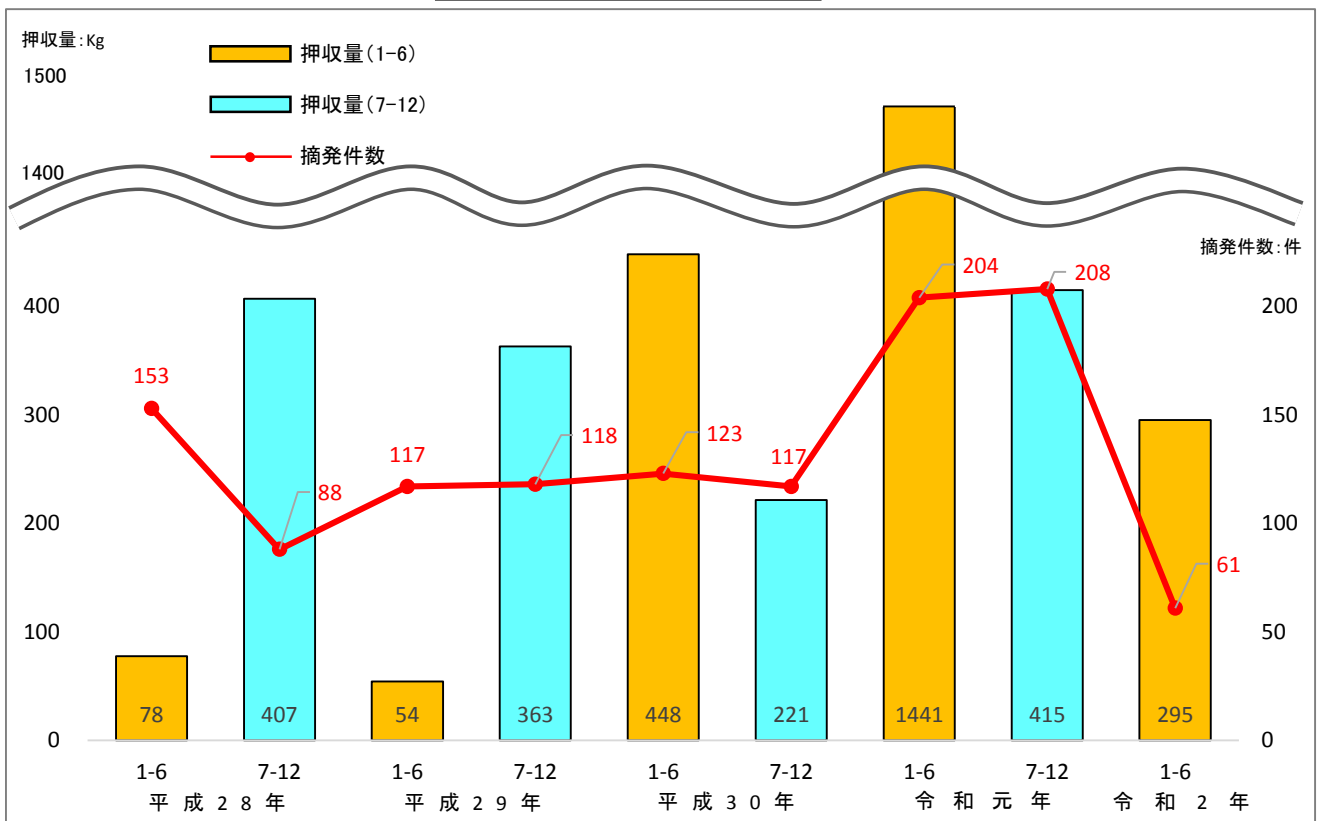
- ◆ 錠剤型麻薬MDMAについては、摘発件数と押収量が増加
- ◆ 覚醒剤は、航空機旅客・航空貨物・国際郵便において摘発件数・押収量共に減少
海上貨物において大口事犯の摘発
- ◆ 大麻は、航空機旅客・国際郵便において摘発件数・押収量共に減少
航空貨物において大口事犯の摘発
押収量の内、液状大麻の大麻製品が99%
- ◆ 特に、航空機旅客において、覚醒剤・大麻の摘発件数・押収量共に大幅に減少

(※) 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。

資料「東京税関における社会悪物品の摘発実績」参照

- (注) 1. 令和2年上半期とは令和2年1月から同年6月までをいう。
2. 令和2年の数値は速報値である。

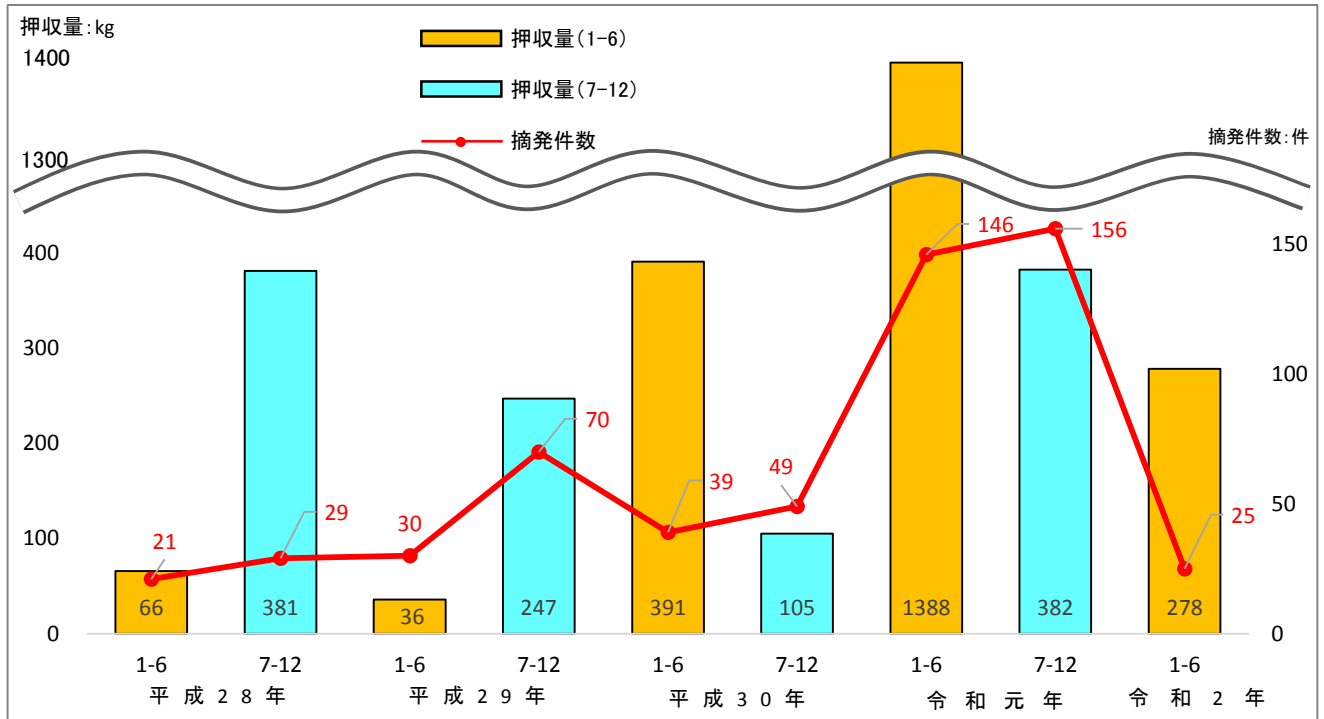
不正薬物摘発実績



(1) 覚醒剤

- 摘発件数は25件（前年同期比17%）、押収量は約278kg（前年同期比20%）となり、共に減少した。
- 不正薬物全体押収量の90%以上を占め、不正薬物密輸入事犯の中心となっている。

覚醒剤摘発実績



(1) 密輸入形態

- 航空機旅客・航空貨物・国際郵便において件数・押収量共に減少した。
- 海上貨物において大口事犯の摘発事例があった。

形態別覚醒剤摘発実績

(摘発件数/押収量)

形態	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和元年 (1-6)		令和2年 (1-6)	
	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg
航空機旅客	31	63	81	169	64	122	179	348	85	194	10	21
商業貨物	15	367	6	35	13	334	87	320	42	140	9	249
海上貨物	2	300	-	-	4	313	2	43	2	43	2	239
航空貨物	13	66	6	35	9	21	85	277	40	97	7	10
国際郵便	4	17	13	78	11	40	35	85	18	36	6	9
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	1	1,019	1	1,019	-	-
合計	50	447	100	283	88	496	302	1,771	146	1,388	25	278

(注 押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。)

(2) 仕出地

▶ 摘発件数はアジア仕出しが60%、押収量は北米仕出しが88%を占めた。

仕出地別覚醒剤摘発実績

(摘発件数・押収量／構成比)

	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和元年(1-6)		令和2年(1-6)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ア シ ア	31件	62%	54件	54%	50件	57%	150件	50%	68件	47%	15件	60%
	361kg	81%	83kg	29%	397kg	80%	229kg	13%	122kg	9%	17kg	6%
北 米	8件	16%	6件	6%	11件	13%	76件	25%	40件	27%	5件	20%
	16kg	4%	93kg	33%	33kg	7%	247kg	14%	157kg	11%	245kg	88%
中 南 米	2件	4%	5件	5%	9件	10%	21件	7%	7件	5%	1件	4%
	27kg	6%	10kg	3%	9kg	2%	128kg	7%	48kg	3%	3kg	1%
アフリカ	5件	10%	15件	15%	5件	6%	8件	3%	5件	3%	-	-
	38kg	8%	70kg	25%	38kg	8%	20kg	1%	10kg	1%	-	-
欧 州	3件	6%	10件	10%	7件	8%	27件	9%	15件	10%	2件	8%
	6kg	1%	16kg	6%	16kg	3%	36kg	2%	19kg	1%	7kg	3%
中 東	-	-	7件	7%	4件	5%	19件	6%	10件	7%	2件	8%
	-	-	12kg	4%	4kg	1%	91kg	5%	14kg	1%	6kg	2%
不 明	1件	2%	3件	3%	2件	2%	1件	0%	1件	1%	-	-
	0kg	0%	0kg	0%	0kg	0%	1,019kg	58%	1,019kg	73%	-	-
合計	50件	100%	100件	100%	88件	100%	302件	100%	146件	100%	25件	100%
	447kg	100%	283kg	100%	496kg	100%	1,771kg	100%	1,388kg	100%	278kg	100%

(注 1.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
2.押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

【主な摘発事例】

【カナダ来海上貨物】

▶ 冷凍エビの箱に覚醒剤約240kgを偽装隠匿 (令和2年2月 東京税関調査部摘発)



覚醒剤が隠匿されていた箱

【タイ来海上貨物】

➢ ステーキ用石板52枚に**覚醒剤**を偽装隠匿（令和2年3月 東京税関本関摘発）

※合計重量は鑑定中



【アラブ首長国連邦来航空貨物】

➢ テーブルの天板に**覚醒剤約6kg**を練り込み隠匿（令和2年1月 羽田税関支署摘発）



天板の解体状況

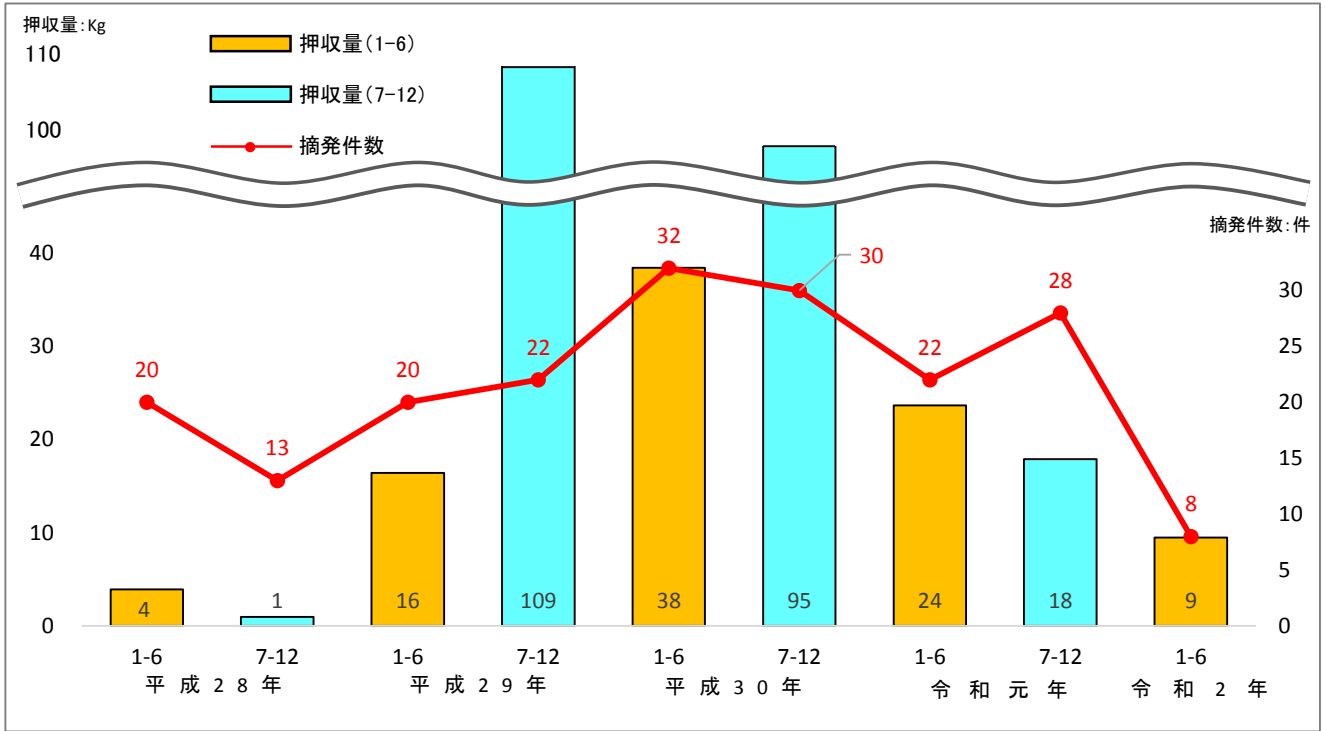


覚醒剤

(2) 大麻

- 摘発件数は8件（前年同期比36%）、押収量は約9kg（前年同期比40%）となり、減少した。
- 押収量の内、大麻樹脂等（液状大麻等の大麻製品を含む）が99%を占めた。
- 大麻樹脂等の摘発全てが液状大麻であった。
- 航空貨物において、液状大麻1件の押収としては大量となる約9kgの摘発があった。

大麻摘発実績



(1) 密輸入形態

- 航空貨物においては件数・押収量共に増加、航空機旅客・国際郵便において件数・押収量ともに減少した。

形態別大麻摘発実績

(摘発件数/押収量)

	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和元年 (1-6)		令和2年 (1-6)	
	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg	件数	kg
航空機旅客	21	0	23	2	17	92	20	22	11	16	1	0
商業貨物	6	4	10	118	14	10	7	5	2	0	4	9
海上貨物	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物	6	4	9	18	14	10	7	5	2	0	4	9
国際郵便	6	1	9	6	31	31	23	14	9	7	3	1
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	33	5	42	126	62	133	50	42	22	24	8	9

- (注) 1.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
2.押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

(2) 仕出地

▶ 摘発事例全てが北米仕出しであった。

仕出地別大麻摘発実績

(摘発件数・押収量／構成比)

	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和元年(1-6)		令和2年(1-6)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ア ジ ア	9件	27%	10件	24%	2件	3%	2件	4%	2件	9%	-	-
	3kg	63%	11kg	9%	1kg	1%	9kg	22%	9kg	38%	-	-
北 米	17件	52%	21件	50%	50件	81%	41件	82%	18件	82%	8件	100%
	2kg	33%	14kg	11%	130kg	98%	32kg	78%	15kg	62%	9kg	100%
中 南 米	1件	3%	-	-	1件	2%	-	-	-	-	-	-
	0kg	0%	-	-	1kg	0%	-	-	-	-	-	-
アフリカ	-	-	1件	2%	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	100kg	79%	-	-	-	-	-	-	-	-
欧 州	4件	12%	4件	10%	7件	11%	7件	14%	2件	9%	-	-
	0kg	3%	1kg	1%	1kg	1%	0kg	0%	0kg	0%	-	-
中 東	-	-	-	-	2件	3%	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	0kg	0%	-	-	-	-	-	-
不 明	2件	6%	6件	14%	-	-	-	-	-	-	-	-
	0kg	0%	0kg	0%	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	33件	100%	42件	100%	62件	100%	50件	100%	22件	100%	8件	100%
	5kg	100%	126kg	100%	133kg	100%	42kg	100%	24kg	100%	9kg	100%

(注 1.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
2.押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

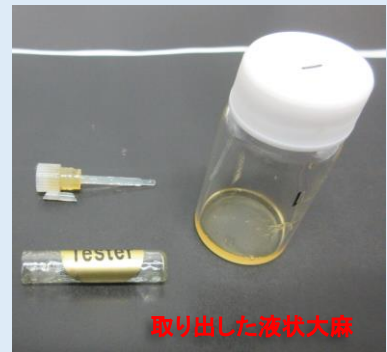
【主な摘発事例】

【米国来航空貨物】

▶ ワインボトル12本内に**液状大麻約9kg**を隠匿
(令和2年2月 東京税関本関摘発)

【米国来航空貨物】

▶ カートリッジ3本内に**液状大麻約2g**を隠匿
(令和2年1月 成田航空貨物出張所摘発)



(3) その他の不正薬物

- 錠剤型麻薬MDMAは、摘発件数9件（前年同期比180%）、押収量約2万9千錠（前年同期比107%）と増加した。
- MDMAを除くその他の麻薬は、摘発件数・押収量ともに減少し、指定薬物は、摘発件数13件（前年同期比118%）、押収量は1kg未満（前年同期比2%）であった。

【主な摘発事例】

【ドイツ来航空貨物】

- フットマッサージ機内と外装段ボール箱の側面に**MDMA約1万2千錠**を隠匿（令和2年6月 東京税関本関摘発）



【ブラジル来航空機旅客】

- 着用ブラジャーカップ内に**コカイン約2kg**を隠匿（令和2年2月 成田税関支署摘発）



東京税関における社会悪物品の摘発実績

種類	年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年		前年同期比
					(1~6月)	(1~6月)		
覚醒剤	件	50	100	88	302	146	25	17%
	kg	447	283	496	1,771	1,388	278	20%
大麻	件	33	42	62	50	22	8	36%
	kg	5	126	133	42	24	9	40%
大麻草	件	22	34	44	37	14	3	21%
	kg	4	114	132	31	14	0	1%
大麻樹脂等	件	11	8	18	13	8	5	63%
	kg	1	12	1	10	9	9	100%
あへん	件	-	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	27	25	40	44	25	15	60%
	kg	24	6	35	36	22	7	33%
	千錠	0	0	11	40	27	29	107%
ヘロイン	件	-	1	1	1	-	-	-
	kg	-	0	1	2	-	-	-
コカイン	件	4	6	18	24	12	3	25%
	kg	24	6	33	34	22	7	33%
MDMA等	件	1	3	7	8	5	9	180%
	kg	0	0	0	0	0	0	-
	千錠	-	0	11	40	27	29	107%
ケタミン	件	5	5	4	9	6	3	50%
	kg	0	0	1	0	0	0	53%
その他麻薬	件	17	10	10	2	2	-	全減
	kg	0	0	0	0	0	-	全減
	千錠	0	-	0	-	-	-	-
向精神薬	件	1	6	3	-	-	-	-
	kg	-	0	-	-	-	-	-
	千錠	0	2	7	-	-	-	-
指定薬物	件	130	62	47	16	11	13	118%
	kg	8	2	5	8	8	0	2%
合計	件	241	235	240	412	204	61	30%
	kg	485	418	669	1,856	1,441	295	20%
	千錠	0	2	18	40	27	29	107%
銃砲	件	1	3	-	-	-	-	-
	丁	1	3	-	-	-	-	-
うち拳銃	件	1	3	-	-	-	-	-
	丁	1	3	-	-	-	-	-
拳銃部品	件	-	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
3. 大麻樹脂等は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5. 端数処理のため数値が合わないことがある。
6. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
7. 令和元年及び2年の数値は速報値である。